

東京都、新宿区 同時発表

平成 29 年 11 月 16 日  
政 策 統 括 官  
(国土・土地、国会等移転)

## 高精度な屋内地図を初めてオープンデータ化

～新宿駅周辺の屋内地図の公開により屋内ナビゲーションアプリの開発が容易に～

国土交通省は、屋内外の測位環境を活用した様々な民間サービスの創出が図られることを目指し、新宿駅周辺の屋内地図を G 空間情報センター<sup>※1</sup>にて本日から公開します。

これにより、「誰でも」「自由に」屋内地図をダウンロードすることができ、屋内ナビゲーションアプリの開発などが可能となります。<sup>※2、※3</sup>

### 【取組の経緯】

2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されるまでには、屋内外の測位環境・技術の進展などにより、測位衛星の信号が届かない屋内においても高精度な測位環境が整備された社会（「高精度測位社会」）の実現が見込まれています。国土交通省では、これらを契機として、訪日外国人・高齢者・障害者を含む誰もが、屋内・屋外を問わずシームレスに目的地へ円滑に移動できる社会の実現を目指し、「高精度測位社会プロジェクト」を実施しています。（プロジェクトの概要については、別紙2参照）

平成 28 年度には新宿駅周辺を含む4地区において、新宿ターミナル協議会など関係者のご協力により屋内測位環境を構築し、屋内外シームレスなナビゲーションの実証実験を実施しました。

今回、屋内外の測位環境を活用した様々な民間サービスの創出に御利用いただけますよう、実証実験の際に整備した新宿駅周辺の屋内地図を G 空間情報センターにて公開いたします。

なお、プロジェクトにおいて実証実験を実施したその他の地区や、首都圏・地方の主要駅についても、関係事業者の協力を得ながら屋内地図等の公開に向けて取組を進めてまいります。

### 【今回公開する屋内地図】

#### ●新宿駅周辺屋内地図 ※別紙 1 参照

- ・ 国土地理院の「階層別屋内地理空間情報データ仕様書（案）」を基に、座標の付与された基盤となる階層別屋内地図を作成しました。（改札内は含みません）
- ・ 公開するファイルのフォーマットは、GIS ソフトでの閲覧・編集が可能な Shapefile 形式と、位置情報の付与された PDF ファイル（GeoPDF 形式）です。

※1 G 空間情報センター：平成 28 年に稼働が開始された官民間問わず様々な主体により整備・提供される多様な地理空間情報を集約し、利用者がワンストップで検索・ダウンロードし利用できる、産学官の地理空間情報を扱うプラットフォーム。（[https://www.geospatial.jp/gp\\_front/](https://www.geospatial.jp/gp_front/)）

※2 実証実験で設置した測位機器を国土地理院のパブリックタグとして登録済みであり、エリア内での測位環境の構築に御利用いただけます。

※3 アプリの作成に際して駅構内などで調査などを行う場合は、各施設管理者の許可が必要です。

### 〔問合せ先〕

国土交通省国土政策局国土情報課 井上、森本

電話：（代表）03-5253-8111（内線 29823、29825）／（直通）03-5253-8353、FAX:03-5253-1569